

6/26 event  
多世代いきいき交流会

「山鳩館」利用者と園児が交流

6月26日、上桧木内地区にある多世代交流施設「山鳩館」で、桧木内保育園の3歳から5歳の園児26人と「山鳩館」生きがい通所利用者、地域の高齢者22人が参加し、多世代交流会を開催しました。

遊技やゲームで楽しみ、その後、山鳩加工所連絡協議会の皆さんからの山菜ちまきを堪能しました。

昨年度から「山鳩館」に併設されていた上桧木内へき地保育所が休園となっていたため、久々に子どもたちのにぎやかな声が響きわたりました。



電車リレーや玉入れでは、子どもたちの元気につられてがんばったおばあちゃんたちが上着を脱ぐ姿も。

6/22 event  
子ども見守り隊出動式

防犯活動の強化を図る

6月22日、西明寺小学校で子ども見守り隊の出動式が行われました。

西明寺地区では、小学生の登下校時に防犯協会西明寺支部が中心となり、徒歩や立哨で子ども見守り活動を行っています。学区内が広範囲なことから、この度、同支部員を中心とした西明寺防犯巡回隊（伊藤邦彦隊長）を結成し、青色回転灯装着車（通称：青色防犯パトロールカー）を導入しました。

出動式では、巡回隊員や青色防犯パトロールカーの紹介のほか、全校児童を対象とした「なまはげNEWS隊」による犯罪被害防止教室が開催されました。



巡回隊の結成と青色防犯パトロールカーの導入で見守り活動が強化されました。

6/23・24 event  
昔ばなし大学

20周年記念大会開催

昔ばなし大学の20周年を記念する秋田大会が6月23日、24日に行われ、北海道から沖縄石垣島まで全国各地から600人を超える参加者が訪れました。

昔ばなし大学は、重要な伝承文化財である昔話について、その本来の性格を学び、語り伝えることを目的とし、小澤俊夫氏（小澤昔ばなし研究所所長）によって1992年に創立され今年が20年目。

会場となった市民会館、生保内武道館では参加者がお国なまりを交えて昔話を発表しました。

また、23日には思い出の瀧分校で「交流夕食会」が開催され、「竹の子汁」などがふるまわれたほか、生保内節など地元の芸能も披露されました。



生保内武道館での発表の様子

7/1 event  
花いっぱい運動

にしきのフラワーロード105一斉植栽

西木町の国道105号（西荒井から堂村までの区間約4.6キロメートル）で、ドライバーなどに親しまれているフラワーロードの一斉植栽が、7月1日に行われました。

植栽には、地域住民や西明寺中学生など約400人が参加し、黄色とオレンジ色のマリーゴールドの苗約5万株を丁寧に植えていきました。

西木町では平成13年に、7月の第1日曜日を「花の日」に制定し、毎年一斉植栽を実施してきました。マリーゴールドの花は10月下旬まで楽しめます。



マリーゴールドの苗を植える地域の皆さん

6/12・22 news  
仙北市商工会

大曲税務署から感謝状を、県労保連から表彰状を受賞

6月12日、仙北市商工会（千葉正登会長）に大曲税務署長から感謝状が贈られました。

これは、仙北市商工会が平成23年の確定申告期に前年比5倍増の約100事業所の所得税申告で「e-Tax（国税電子申告・納税システム）」を利用し、e-Tax普及と利用の促進に努め、税務行政の円滑な運営に多大な貢献をした功績に対するものです。

また、6月22日には、労働保険業務の運営にあたり中小企業労働者の雇用の安定と福祉の増進に尽力した（平成23年度に労働保険の事務を受託した事業所数は235事業所。対象となった従業員数は1,029人）として、秋田県労働保険事務組合連合会より表彰状が贈られました。

関本大曲税務署長（写真左）からの感謝状を受ける千葉会長（写真右）



▲はつらつとしたプレーを披露する参加者

◀秋田県はつらつ高齢者輝きマスコットキャラクター「ねんりん」も応援に駆けつけました。

6/26 event  
仙北市老人クラブ連合会

健康づくり親睦交流グラウンドゴルフ大会

生保内公園野球場を会場に健康づくり親睦交流グラウンドゴルフ大会が6月26日に開催されました。

仲間づくりや体力維持・増進、生きがいや健康づくりを目的に仙北市老人クラブ連合会（藤原剛会長）が主催した。当日は約170人が参加し、親睦を深めました。

----- 大会成績 ----- 順位・氏名（クラブ名）※敬称略

	男子	女子
優勝	川村明夫（東雲）	三浦貴美子（朝日）
準優勝	佐藤清（蘭田長生）	千葉弘子（白岩長生）
3位	田口光男（広久内）	菅原チエ（東雲）